

令和4年度

学生募集要項 入学案内

(出願書類添付)

推薦	願書受付期間	令和4年1月6日(木)～1月12日(水)
	適性検査(数学)・面接検査	令和4年1月22日(土)
	選抜結果の通知(内定)	令和4年1月28日(金)
	入学確約書提出期限	令和4年2月3日(木)
	追試験(適性検査(数学)・面接検査)	令和4年2月5日(土)
	追試験(選抜結果の通知(内定))	令和4年2月10日(木)
	追試験(入学確約書提出期限)	令和4年2月17日(木)
学力	願書受付期間	令和4年1月25日(火)～1月28日(金)
	学力検査	令和4年2月13日(日)
	追試験(学力検査)	令和4年2月27日(日)
合格者発表		令和4年2月21日(月)
合格者発表(追試験(学力検査))		令和4年3月2日(水)
入学手続		令和4年3月8日(火)

※今後、新型コロナウイルス感染症の影響により、学生募集要項の内容に変更が生じる場合がありますので、随時、本校ホームページの「入試情報」をご確認願います。

独立行政法人 国立高等専門学校機構
久留米工業高等専門学校

目 次

募 集 要 項

I 募集人員	1
II 選抜の方法	1

推薦による入学者の選抜

1 出願資格	1
2 出願書類受付	2
3 出願手続	2
4 個人情報の取扱い	3
5 選抜方法	3
6 適性検査（数学）及び面接検査の日時・場所	3
7 選抜結果の通知（内定通知）	4
8 入学確約書の提出	4
9 追試験の実施	4
10 合格内定されなかった者の取扱い	4
11 選抜結果の発表	4
12 入学手続	4

学力による入学者の選抜

1 出願資格	5
2 出願書類受付	5
3 出願手続	5
4 個人情報の取扱い	6
5 選抜方法	6
6 学力検査の日時及び検査場	7
7 追試験の実施	7
8 最寄り地等受験制度について	7
9 選抜結果の発表	8
10 入学手続	8
III 受験上及び修学上特別な配慮を必要とする場合	8
IV 受験上の注意事項	8
V 検査場案内	10
VI 学力による選抜を受験した者の入試成績の開示について	11
入 学 案 内	12

令和4年度 学生募集要項

入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

本校が求める人物像は、次のとおりです。

- ① 技術者になる意欲をもっている人
- ② 理数系の基礎学力が身についている人
- ③ 自立心があり、社会的ルールを守って行動できる人
- ④ 他の人と対話を通して相互理解を深めようとする人

I 募集人員

学 科 名	募 集 人 員	うち推薦による募集人員
機 械 工 学 科	40名	8名程度
電 気 電 子 工 学 科	40名	8名程度
制 御 情 報 工 学 科	40名	8名程度
生 物 応 用 化 学 科	40名	8名程度
材 料 シ ス テ ム 工 学 科	40名	8名程度

II 選 抜 の 方 法

入学者の選抜は、**推薦**によるものと**学力**によるものの二つの方法で行います。

推 薦 に よ る 入 学 者 の 選 抜

1. 出 願 資 格

令和4年3月に中学校卒業見込みの者、義務教育学校を卒業見込みの者、中等教育学校前期課程修了見込みの者又は文部科学大臣が中学校の課程と同等課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了見込みの者で、次の要件を満たし、第1志望学科について、学校長が責任をもって推薦できる者とします。

- (1) 合格した場合は、必ず入学する者
- (2) 合格内定されなかった場合でも、学力による選抜を受験する者
- (3) 中学校若しくは中等教育学校前期課程における第2学年と第3学年、又は義務教育学校の最終2学年の9教科の評定（5段階評価）の総計が77以上の者
- (4) 理数系科目への適性を有する者
- (5) その学科を志望する動機、理由が明確、適切である者
- (6) 人物が優れている者

2. 出願書類受付

- (1) 受付期間 令和4年1月6日(木)から令和4年1月12日(水)17時まで(必着)
※郵送(書留)のみとします。
 (やむを得ず持参する場合は、事前にご相談願います。)
※受付期限を過ぎたものは、一切受け付けません。
- (2) 郵送先 〒830-8555 久留米市小森野一丁目1番1号
 久留米工業高等専門学校 学生課教務係

3. 出願手続

- (1) 志願者は、出願に必要な次の書類等を整え、出身学校長を通じて、本校学生課教務係へ郵送してください。

書類等	摘要
1 入学願書	本校所定の用紙に必要事項を記入してください。
2 写真票 受験票 入学検定料「振込受付証明書」 提出票	本校所定の用紙に必要事項を記入し、写真を所定の位置に貼付してください。写真は、出願前3か月以内に撮影した、上半身・脱帽・正面向き(縦4cm×横3cm)のものを使用してください。
3 入学検定料	16,500円 本校所定の「振込依頼書」又は郵便局(ゆうちょ銀行)に備え付けの「振込依頼書」により志願者本人の氏名で金融機関窓口から振り込んでください。 振込期間：令和3年12月13日(月)から令和4年1月12日(水) 金融機関窓口の営業時間に十分注意してください。 振り込み後、本校所定の「振込依頼書」の場合は「振込受付証明書」(学校提出用)、郵便局(ゆうちょ銀行)に備え付けの「振込依頼書」の場合は「振替払出請求書預金口座振替による振込受付書」(コピー可)を入学検定料「振込受付証明書」提出票に貼付してください。 <注意> 1) 郵便局(ゆうちょ銀行)からの振込は、募集要項に添付されている振込依頼書を使用することはできません。 2) 郵便局(ゆうちょ銀行)からの振込は、口座からのみ可能で、現金による振込はできません。ご利用の際は、『通帳と届出印』又は『キャッシュカード』が必要です。 3) 不明な点につきましては、郵便局(ゆうちょ銀行)にお尋ねください。
4 調査書	本校所定の用紙に出身学校長が作成したもの。 <small>(第3学年の記録は、令和3年12月末現在で記入してください。)</small>
5 推薦書	本校所定の用紙に出身学校長が作成したもの。
6 推薦選抜志望調書	本校所定の用紙を使用し、志願者本人が自筆で作成したもの。
7 受験票 送付用封筒	必ず受験票送付用封筒(本校所定の封筒)に送付先の住所、氏名及び郵便番号を明記し、694円分の切手を貼付してください。 なお、送付先を在籍学校とする場合は、封筒裏面に出席者数を明記してください。受験票が4人までの場合694円、5人以上10人までは704円分の切手を貼付してください。
8 あて名票	諸連絡に使用するもので、正確に記入してください。

※ 4及び5の各様式は本校ホームページ (<https://www.kurume-nct.ac.jp/>) の入学案内のページよりダウンロードして使用することも可能

- (2) 出願書類等の郵送は、**書留郵便**とし、封筒表面に「**推薦入学願書在中**」と**朱書**してください。

4. 個人情報の取扱い

入学志願者から提出された入学願書や調査書等に記載されている情報及び選抜に用いた試験成績・評価といった入学者選抜を通じて取得した個人情報は、入学者選抜の業務として利用するとともに、次の目的のためにも利用します。

- (1) 入学後の教育・指導
- (2) 入学料の免除又は徴収猶予に係る申請の審査
- (3) 奨学金申請の審査
- (4) 本校及び国立高等専門学校全体の教育制度・入学者選抜制度の改善のための調査・研究

— 注 意 事 項 —

1. 出願書類に不備があるものは受け付けません。また、出願書類に虚偽の記載があった場合は、入学後であっても入学許可を取り消すことがあります。
2. 願書提出後は、志望学科及びその他記載事項の変更は認めません。
3. 記載事項を訂正する場合は、訂正箇所を＝線で抹消し、押印の上、訂正事項を記入してください。
4. 受理した出願書類及び出願書類を受理した後の検定料は返還しません。
納付された検定料の返還請求ができるのは、次の場合になります。
 - ・ 検定料を納付したが出願しなかった場合
 - ・ 検定料を重複で納付した場合
 上記の場合は、本校学生課教務係へ連絡願います。

5. 選抜方法

調査書等提出された書類及び適性検査（数学）・面接検査をもとに、総合的に判定します。

6. 適性検査（数学）及び面接検査の日時・場所

期 日	検 査 場	集 合 時 刻	検 査 時 間	
令和 4 年 1 月 22 日 (土)	久留米工業高等 専門学校	9 時 50 分	適性検査 (数学)	10 時 15 分～11 時
			面接検査	12 時～ (個人面接)

— 注 意 事 項 —

1. 適性検査（数学）は、マークシートではありません。

7. 選抜結果の通知（内定通知）

令和4年1月28日（金）に、出身学校長及び本人に、選抜結果の通知書を発送します。（電話、ファクシミリ等による問い合わせには応じません。）

8. 入学確約書の提出

合格内定通知を受けた者は、令和4年2月3日（木）までに「入学確約書」を必ず提出してください。

9. 追試験の実施

インフルエンザウイルスや新型コロナウイルス等の感染症等を理由として、令和4年1月22日（土）に実施する推薦による入学者選抜を受験できなかった場合の対応として、以下に該当する者は、令和4年2月5日（土）に追試験を実施します。

- ア 学校保健安全法施行規則（昭和33年文部省令第18号。以下「施行規則」という。）第十八条定める感染症に感染し、本試験を受験できない者
- イ 新型コロナウイルス感染症に罹患している疑いがあり、本試験を受験できない者

※上記については、中学校等の長による証明書を必要とします。

ただし、医療機関による証明でも可能です。

※該当する場合は、本校学生課教務係へご相談願います。

※追試験受験者の選抜結果の通知は、令和4年2月10日（木）に、出身学校長及び本人に、選抜結果の通知書を発送します。

※追試験により合格内定通知を受けた者は、令和4年2月17日（木）までに、「入学確約書」を必ず提出してください。

10. 合格内定されなかった者の取扱い

「推薦による入学者の選抜」は第1志望だけで査定します。合格内定されなかった場合は、学力による入学志願者として取り扱いますので、入学願書の志望学科欄に志望学科名を志望順に記入してください。また、学力検査場の欄も記入してください。

この場合は、あらためて出願手続（検定料の納入を含む。）の必要はありません。

11. 選抜結果の発表

令和4年2月21日（月）10時に、合格者の受験番号を本校内に掲示し、合格者に対しては、合格通知書を発送します。（電話、ファクシミリ等による問い合わせには応じません。）

本校ホームページ（<https://www.kurume-nct.ac.jp/>）に、11時ごろ合格者の受験番号を発表します。ただし、正式な合否は、本校内の掲示板により確認してください。

12. 入学手続

合格者は、令和4年3月8日（火）に、入学に要する諸手続を行いますので、保護者同伴の上、出校してください。また、入学料については、令和4年3月7日（月）までに納付してください。

なお、当日入学手続を行わない者は、入学を許可しません。

学力による入学者の選抜

1. 出願資格

- (1) 中学校若しくはこれに準ずる学校を卒業した者又は令和4年3月卒業見込みの者
- (2) 義務教育学校を卒業した者又は令和4年3月卒業見込みの者
- (3) 中等教育学校前期課程を修了した者又は令和4年3月修了見込みの者
- (4) 中学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者（学校教育法施行規則第95条）

2. 出願書類受付

- (1) 受付期間 **令和4年1月25日(火)から令和4年1月28日(金)17時まで(必着)**
※郵送(書留)のみとします。
 (やむを得ず持参する場合は、事前にご相談願います。)
※受付期限を過ぎたものは、一切受け付けません。
- (2) 郵送先 〒830-8555 久留米市小森野一丁目1番1号
 久留米工業高等専門学校 学生課教務係

3. 出願手続

- (1) 志願者は、出願に必要な次の書類等を整え、出身学校長を通じて、本校学生課教務係へ郵送してください。
 なお、出願資格(4)にあたる者は、直接本校に提出してください。

書 類 等	摘 要
1 入学願書	本校所定の用紙に必要事項を記入してください。
2 写 真 票 受 験 票 入学検定料「振 込受付証明書」 提出票	本校所定の用紙に必要事項を記入し、写真を所定の位置に貼付してください。写真は、出願前3か月以内に撮影した、上半身・脱帽・正面向き(縦4cm×横3cm)のものを使用してください。
3 入学検定料	<p>16,500円</p> <p>本校所定の「振込依頼書」又は郵便局(ゆうちょ銀行)に備え付けの「振込依頼書」により志願者本人の氏名で金融機関窓口から振り込んでください。</p> <p>振込期間：令和4年1月11日(火)から令和4年1月28日(金)</p> <p>金融機関窓口の営業時間に十分注意してください。</p> <p>振り込み後、本校所定の「振込依頼書」の場合は「振込受付証明書」(学校提出用)、郵便局(ゆうちょ銀行)に備え付けの「振込依頼書」の場合は「振替払出請求書預金口座振替による振込受付書」(コピー可)を入学検定料「振込受付証明書」提出票に貼付してください。</p> <p><注意></p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 郵便局(ゆうちょ銀行)からの振込は、募集要項に添付されている振込依頼書を使用することはできません。 2) 郵便局(ゆうちょ銀行)からの振込は、口座からのみ可能で、現金による振込はできません。ご利用の際は、『通帳とお届け出印』又は『キャッシュカード』が必要です。 3) 不明な点につきましては、郵便局(ゆうちょ銀行)にお尋ねください。
4 調 査 書	本校所定の用紙に出身学校長が作成したもの。

5 受験票 送付用封筒	必ず受験票送付用封筒（本校所定の封筒）に送付先の住所、氏名及び郵便番号を明記し、694円分の切手を貼付してください。なお、送付先を在籍学校とする場合は、封筒裏面に出席者数を明記してください。受験票が4人までの場合694円、5人以上15人までは704円、16人以上になる場合は、750円分の切手を貼付してください。
6 あて名票	諸連絡に使用するもので、正確に記入してください。

※ 4の様式は本校ホームページ (<https://www.kurume-nct.ac.jp/>) の入学案内のページよりダウンロードして使用することも可能

- (2) 出願書類等の郵送は、**書留郵便**とし、封筒表面に「**入学願書在中**」と**朱書**してください。

4. 個人情報取扱い

入学志願者から提出された入学願書や調査書等に記載されている情報及び選抜に用いた試験成績・評価といった入学者選抜を通じて取得した個人情報は、入学者選抜の業務として利用するとともに、次の目的のためにも利用します。

- (1) 入学後の教育・指導
- (2) 入学料の免除又は徴収猶予に係る申請の審査
- (3) 奨学金申請の審査
- (4) 本校及び国立高等専門学校全体の教育制度・入学者選抜制度の改善のための調査・研究

注 意 事 項

1. 出願書類に不備があるものは受け付けません。また、出願書類に虚偽の記載があった場合は、入学後であっても入学許可を取り消すことがあります。
2. 願書提出後は、志望学科及びその他記載事項の変更は認めません。
3. 記載事項を訂正する場合は、訂正箇所を＝線で抹消し、押印の上、訂正事項を記入してください。
4. 現在、高等学校又は中等教育学校後期課程に在学中の者は、当該学校長の出願承認書を添付してください。
5. 受理した出願書類及び出願書類を受理した後の検定料は返還しません。納付された検定料の返還請求ができるのは、次の場合になります。
 - ・ 検定料を納付したが出願しなかった場合
 - ・ 検定料を重複で納付した場合
上記の場合は、本校学生課教務係へ連絡願います。

5. 選抜方法

学力検査、学校長から提出された調査書及び志望順位をもとに総合的に判定します。なお、配点は次のとおりです。

理科	英語	数学	国語	社会	調査書	合計
100点×1.5	100点	100点×1.5	100点	100点	135点	735点

※調査書の配点は、各学年9教科の評定（5段階評価）の合計135点満点とします。

6. 学力検査の日時及び検査場

期 日	教 科	時 間	検 査 場
令和 4 年 2 月13日(日)	理 科	9時30分～10時20分	◆ 久留米会場 久留米工業高等専門学校
	英 語	10時50分～11時40分	
	数 学	12時10分～13時00分	
	国 語	13時50分～14時40分	
	社 会	15時10分～16時00分	

注 意 事 項

1. 全ての教科でマークシート方式による解答方法となります。解答用紙の記入には黒鉛筆（HB）を使用してください。
2. 受験場の下見は令和4年2月12日（土）14時から16時までです。ただし、建物内には入れません。
3. 学力検査当日は、8時55分までに指定された検査場の検査室に集合してください。

7. 追試験の実施

インフルエンザウイルスや新型コロナウイルス等の感染症等を理由として、**令和4年2月13日（日）**に実施する学力検査による入学者選抜を受験できなかった場合の対応として、以下に該当する者は、**令和4年2月27日（日）**に追試験を実施します。

- ア 学校保健安全法施行規則（昭和33年文部省令第18号。以下「施行規則」という。）第十八条定める感染症に感染し、本試験を受験できない者
- イ 新型コロナウイルス感染症に罹患している疑いがあり、本試験を受験できない者

※上記については、中学校等の長による証明書を必要とします。

ただし、医療機関による証明でも可能です。

※該当する場合は、本校学生課教務係へご相談願います。

※学力検査の追試験受験者への合格発表は、**令和4年3月2日（水）10時**に、合格者の受験番号を本校内に掲示し、合格者に対しては、合格通知書を発送します。

8. 最寄り地等受験制度について

国立高等専門学校機構では、「学力検査による選抜」において、出願する高専に関係なく、全国にある51の国立高等専門学校とその他設置している会場のどこでも受験が可能な『最寄り地等受験制度』を導入しています。受験生は本校が設置する会場以外に、機構ホームページの『最寄り地等受験制度 会場一覧』から、受験したい会場を希望することができます。

ただし、会場の収容人数等の都合で必ずしも希望に添えないこともありますので、希望する受験生は、本校まで、必ず事前の相談をお願いします（次頁に記載している本校の「主たる受験地」は、事前相談不要です）。

【事前相談問い合わせ先】

窓 口：久留米工業高等専門学校学生課教務係

電 話：0942-35-9316・9315

相談期間：令和3年11月1日（月）～12月6日（月）

最寄り地等受験制度 会場一覧掲載先（機構ホームページ）

： <https://www.kosen-k.go.jp/exam/admissions/index.html>

本校の「主たる受験地」：久留米会場



（機構ホームページ）

※希望する会場の受入可否については、12月15日（水）までにお知らせいたします。

※「推薦による選抜」は、本制度の対象外です。

※事前相談期間締切後については、原則受け付けません。

9. 選抜結果の発表

令和4年2月21日（月）10時に、合格者の受験番号を本校内に掲示し、合格者に対しては、合格通知書を発送します。（電話、ファクシミリ等による問い合わせには応じません。）

本校ホームページ (<https://www.kurume-nct.ac.jp/>) に、11時ごろ合格者の受験番号を発表します。ただし、正式な合否は、本校内の掲示板により確認してください。

なお、入学手続後に欠員が生じた場合は、追加合格者を出すことがあります。

10. 入学手続

合格者は、令和4年3月8日（火）に、入学に要する諸手続を行いますので、保護者同伴の上、出校してください。また、入学料については、令和4年3月7日（月）までに納付してください。

なお、当日入学手続を行わない者は、入学を許可しません。

III 受験上及び修学上特別な配慮を必要とする場合

本校に出願予定の身体に障がいをもつ志願者で、受験上又は修学上特別な配慮を希望する場合は、出願に先立ち、事前にご相談ください。

事前相談は、それぞれの障がいの種類に応じた特別措置の対応の都合上、令和3年12月6日（月）までに学生課教務係へ連絡してください。

IV 受験上の注意事項

1. 推薦による入学者の選抜

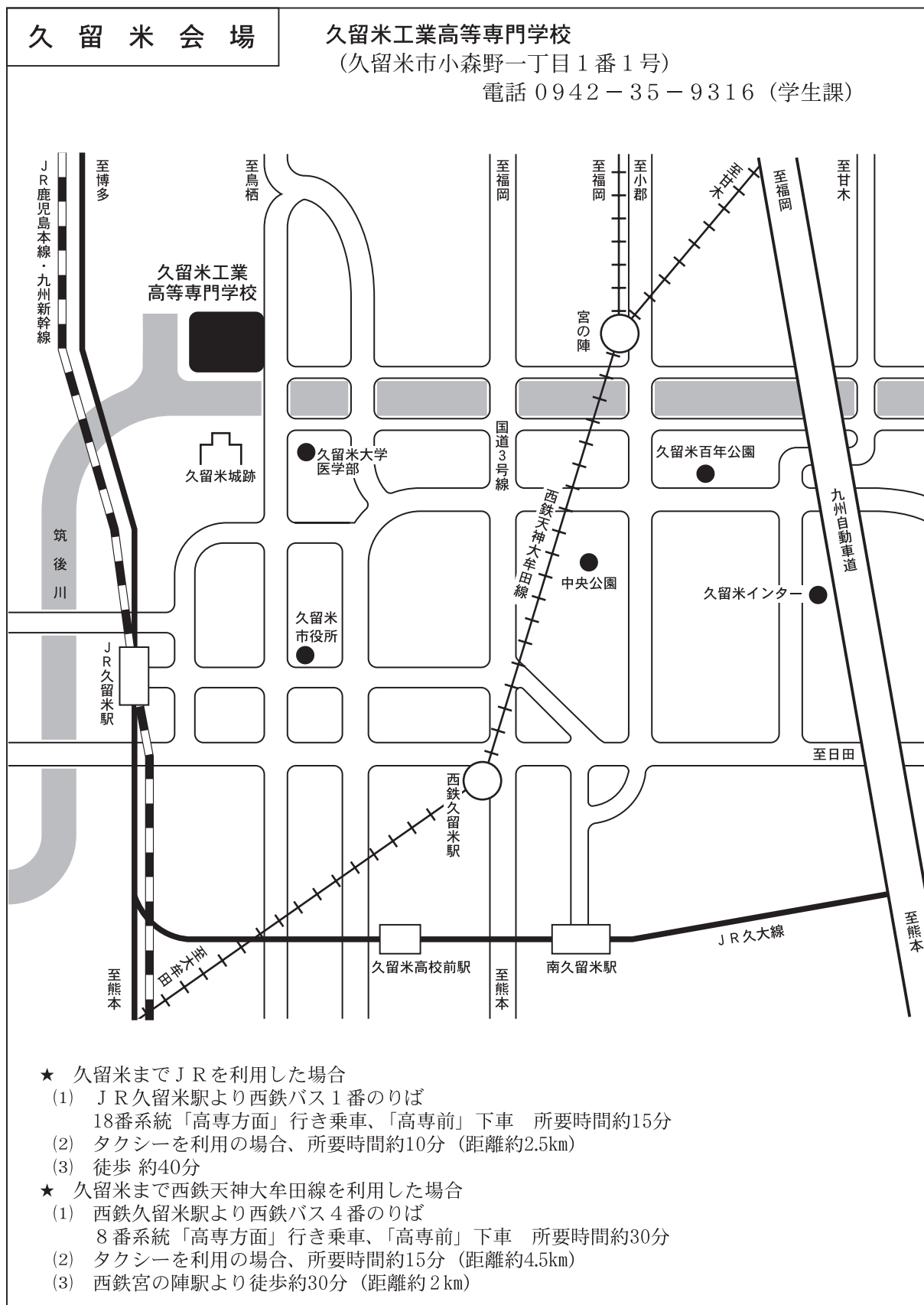
- (1) 検査は、久留米工業高等専門学校で行いますので、受験者は、検査当日9時50分までに指定された場所に集合してください。
- (2) 遅刻による検査室への入室限度時刻は検査開始後20分とします。なお、交通機関の事故又はやむを得ない事由により、検査開始後20分以上遅刻した者は、必ず検査場の本部に申し出てください。
- (3) 検査室からの検査時間中の退室は、用便又は発病等やむを得ない場合を除き、認めません。

- (4) 受験票を紛失した場合は、検査場で仮受験票の発行を申し出てください。
- (5) 適性検査（数学）の際、受験票は必ず机の上に置いてください。
- (6) 適性検査（数学）の受験中は、黒鉛筆（HB）・黒シャープペンシル・消ゴム・鉛筆削り・時計（時計機能だけのもの）以外のものは、使用してはいけません。下敷・定規・コンパス・分度器・電子計算機付腕時計等の計算用具、その他検査の公正さを損なう恐れのあるものは、検査室への持ち込みを認めません。
- (7) 携帯電話及びその他通信機器の検査室への持ち込みは認めません。
- (8) 昼食は各自で用意してください。昼食は検査室でとって差し支えありませんが、ゴミは各自持ち帰ってください。
- (9) 上履きを持参する必要はありません。

2. 学力による入学者の選抜

- (1) 検査は、久留米会場（久留米工業高等専門学校）又は最寄り地検査場（全国にある51の国立高等専門学校とその他設置している会場）で行います。久留米会場の受験者は、検査当日8時55分までに指定された検査室に集合してください。最寄り地検査場の受験生は、その検査場で検査を実施する高専の指示に従ってください。
- (2) 遅刻による検査室への入室限度時刻は検査開始後20分とします。なお、交通機関の事故又はやむを得ない事由により、検査開始後20分以上遅刻した者は、必ず各検査場の本部に申し出てください。
- (3) 検査時間中の退室は、用便又は発病等やむを得ない場合を除き、認めません。
- (4) 受験票を紛失した場合は、検査場で仮受験票の発行を申し出てください。
- (5) 受験票は、必ず机の上に置いてください。
- (6) 受験中は、黒鉛筆（HB）・消ゴム・鉛筆削り・時計（時計機能だけのもの）以外のものは、使用してはいけません。下敷・定規・コンパス・分度器・電子計算機付腕時計等の計算用具、その他学力検査の公正さを損なう恐れのあるものは、検査室への持ち込みを認めません。
- (7) 携帯電話及びその他の通信機器の検査室への持ち込みは認めません。
- (8) 昼食は各自で用意してください。昼食は検査室でとって差し支えありませんが、ゴミは各自持ち帰ってください。
- (9) 上履きを持参する必要はありません。

V 検査場案内



VI 学力による選抜を受験した者の入試成績の開示について

学力による選抜の受験者が希望する場合、次のように入試成績の開示を行います。
なお、推薦による選抜は、この制度による開示の対象となりませんので、注意してください。

1. 申請者

学力検査による入学者選抜の受験者本人に限ります。(代理人による申請は認めません。)

2. 開示内容

- (1) 学力検査の科目別得点
- (2) 総得点 (学力検査の得点と調査書の内申点の合計点)
- (3) 合格順位
- (4) 各学科における合格最低点

3. 申請期間

令和4年3月8日(火)から4月28日(木)まで。(4月28日(木)消印有効)

4. 申請に必要な書類

- ① 久留米工業高等専門学校入試成績開示申請書
 - ② 本校受験票
 - ③ 返信用封筒 (長形3号の封筒に、本人の郵便番号・住所 (入学願書に記載されている住所に限ります。)
・氏名を明記の上、簡易書留料金の切手404円分を貼ること。)
- (注) 入試成績開示申請書は、本校ホームページ (<https://www.kurume-nct.ac.jp>) から入手することができます。

5. 申請方法

申請は、上記4の書類の提出を、本校学生課教務係の窓口 (土・日、祝日を除く。) で直接行かうか又は郵送により行ってください。(4月28日(木)消印有効)

6. 開示の方法

本校所定の様式により、申請の際に提出された返信用封筒を使用し、郵送により開示します。(発送は準備が整い次第行いますが、2週間程度日数がかかる場合があります。)

7. 郵送先、問い合わせ先

〒830-8555 久留米市小森野一丁目1番1号
久留米工業高等専門学校 学生課 教務係
電話 0942-35-9316・9315

入 学 案 内

1. 本校の沿革

本校は、昭和14年久留米高等工業学校が設立されたことに始まり、久留米工業専門学校、久留米工業短期大学（昭和33年設立）と変遷し、実践的技術者の養成という時代の要請を受けて、昭和39年に現在の久留米工業高等専門学校となりました。

平成5年4月には、九州で最初に専攻科が設置され、優れた教授陣と充実した設備を誇っています。

2. 教育理念

自立の精神と創造性に富み、広い視野と豊かな心を兼ね備えた、社会に貢献できる技術者の育成

3. 各学科の教育目的・目標

○機械工学科

教育目的

ものづくりの精神を基本とし、機械技術者としての基礎能力や専門技術を修得し、創造性豊かで国際的視野に立った実践的技術者を育成する。

教育目標

機械技術者としての素養を備え、次の専門分野の基礎的な知識、技術を修得し、それらを活用できる能力を養成する。

- ・材料強度
- ・機械力学
- ・設計製図
- ・生産加工
- ・制御、情報
- ・熱、流体
- ・機械工学に関連した周辺技術

○電気電子工学科

教育目的

先端技術であるエレクトロニクスとICT、及びこれらを支える電気エネルギーの専門知識を修得し、高度情報通信社会に貢献できる実践的、創造的電気電子技術者を育成する。

教育目標

電気電子技術者としての素養を備え、次の技術分野に関する専門知識と技術を修得し、それらを総合的に活用できる能力を養成する。

- ・エレクトロニクス
- ・情報通信技術（ICT）
- ・電気エネルギー、パワーエレクトロニクス
- ・電気電子工学に関連した周辺技術

○制御情報工学科

教育目的

制御、情報を中心とした幅広い専門知識を修得し、広い視野と豊かな創造性を備え、さまざまな産業分野において活躍できる実践的能力に優れた技術者を育成する。

教育目標

メカトロニクスや情報の分野で活躍できる技術者になるために必要な次の分野の基礎的な知識、技術を修得し、それらを活用できる能力を養成する。

- ・メカトロニクス、コンピュータ制御
- ・情報工学、通信ネットワーク
- ・制御情報工学に関連した周辺技術

○生物応用化学科

教育目的

化学工業、バイオ工業に必要な基礎・専門知識及び技術者素養を修得し、個別の知識を複合化して使いこなし、社会に貢献できる実践的・創造的技術者を育成する。

教育目標

化学工業、バイオ工業に必要な次の専門分野に関する専門知識、豊富な実験技術を修得し、環境に配慮し技術者倫理を守って、それらを課題解決及び企画立案に活用できる能力を養成する。

(両コース共通)

- ・化学、生物の基礎
- ・化学工学、環境工学
- ・情報リテラシー
- ・技術者素養

(応用化学コース)

- ・有機化学、高分子化学
- ・ポリマー工学
- ・機能性有機材料

(生物化学コース)

- ・生物有機化学
- ・バイオプロセス工学
- ・遺伝子細胞工学

○材料システム工学科

教育目的

ものづくりの基礎となる工業材料の開発・設計・製造から利用、その後の寿命による破壊、リサイクルまでの材料に関する一連の専門知識を身につけ、社会の発展に貢献できる技術者を育成する。

教育目標

金属、セラミックス、高分子材料などに関する次にあげる基礎的な知識や技術を修得し、それらを活用できる能力を養成する。

- ・構造、性質、機能
- ・製造プロセス、加工、リサイクルに関する技術
- ・設計、解析、評価
- ・材料工学に関連した周辺知識

4. 修業年限

5年

5. 教育課程

科目名は、令和3年度の教育課程のものです。今後、変更する場合があります。

(1) 一般科目

区分	科 目 名	
必修科目	国語 1	英語 1
	国語 2	英語表現 1
	リテラシー実践	英語 2
	地理	英語表現 2
	世界史	英語 3
	現代社会	応用英語 1
	人文社会科学探求 1	応用英語 2
	人文社会科学探求 2	保健体育 1
	数学 1	保健体育 2
	数学 2 A	保健体育 3
	数学 2 B	生涯スポーツ 1
	数学 3 A	生涯スポーツ 2
	数学 3 B	美術
	物理	音楽
	化学 1	リベラルアーツ特論 1
	化学 2	リベラルアーツ特論 2
	生物	
	生物学 1	
	地学	
	※備考 生 物：機械工学科、電気電子工学科、制御情報工学科、材料システム工学科 生物学 1：生物応用化学科 地 学：機械工学科、電気電子工学科、制御情報工学科、材料システム工学科 美 術：機械工学科、制御情報工学科、生物応用化学科、材料システム工学科 音 楽：電気電子工学科	
選択科目	第二外国語	中国語 韓国語 フランス語

(2) 専門科目

区分	科 目 名				
必修科目	機械工学科	電気電子工学科	制御情報工学科	生物応用化学科	材料システム工学科
	応用数学1 応用数学2 応用数学3 応用物理1 応用物理2 応用物理実験 化学実験 機械工学導入セミナー 安全工学と工業倫理 工業英語 機械工学セミナー 図学 機械製図1 機械製図2 CAD演習 機械製図3 機械設計製図 機械要素設計実験 機械設計法1 機械設計法2 機構学 工業力学 機械力学 材料力学1 材料力学2 四力学演習 情報リテラシー 制御情報工学概論 制御工学 機械加工学 精密加工学 品質管理 機械加工実習1 機械加工実習2 機械加工実習3 材料システム工学概論 流体工学 流体機械 工業熱力学 伝熱工学 機械工学実験 卒業研究 電気電子工学概論 化学工学概論	電気電子工学基礎 電磁気学1 電磁気学2 電磁気学3 電気回路1 電気回路2 電気回路3 半導体工学 応用物理1 応用物理2 確率統計 応用数学1 応用数学2 電気機器工学1 電気機器工学2 パワーエレクトロニクス 高電圧工学 電力発生工学 電力システム 電力応用 機械工学概論 制御工学 情報リテラシー プログラミング1 プログラミング2 プログラミング3 計算機アーキテクチャ 論理回路 電子回路 マイコン制御 電気電子計測 情報理論 情報インフラストラクチャー 通信ネットワーク 技術社会の安全と倫理 電気施設管理 コミュニケーション システム工学 電気電子CAD 電気電子設計 電気電子材料 生物応用化学概論 化学実験 応用物理実験 総合基礎演習 電気電子演習1 電気電子演習2 電気電子演習3 電気電子実験1 電気電子実験2 電気電子実験3 卒業研究	制御情報工学概論 化学実験 応用物理1 応用物理2 応用物理実験 応用数学1 応用数学2 製図 加工実習 機構学 シーケンス制御 電磁気学 電子回路 電気回路1 電気回路2 CAD演習 ロボット工学 計測工学 制御工学1 制御工学2 制御工学実験 パワーエレクトロニクス 半導体材料工学 工業倫理と安全 物質工学概論 機械工学概論 情報処理基礎 プログラミング1 プログラミング2 プログラミング3 オブジェクト指向プログラミング 電子計算機基礎 論理回路 計算機ネットワーク 情報セキュリティ データベース基礎 創造プログラミング演習 電子情報実験 情報理論 離散数学 数値計算法 データ構造とアルゴリズム 計算機システム オペレーティングシステム デジタル回路設計 コンパイラ ソフトウェア工学 計算機アーキテクチャ1 計算機アーキテクチャ2 信号処理 通信工学 マルチメディア工学 情報通信実験 卒業研究	生物学2 基礎無機化学 酸塩基化学 基礎有機化学1 基礎有機化学2 物理化学1 物理化学2 無機化学1 無機化学2 有機化学1 有機化学2 高分子化学1 有機金属化学 有機合成化学 高分子化学2 機能有機材料 応用化学実験 ポリマー工学 生物有機化学 遺伝子・細胞工学 代謝工学 生物工学実験 バイオ工学 化学工学1 化学工学2 機器分析 工業物理化学1 工業物理化学2 機械工学概論 電気電子工学概論 基礎溶液化学 化学平衡論 酵素構造工学 応用数学 応用物理1 応用物理2 応用物理実験 環境工学 情報化学1 情報化学2 化学工学基礎 情報処理演習 創造化学実験 分析化学実験 基礎生物化学実験 有機化学実験 生物化学実験 物化・化工実験 生物応用化学入門 品質・安全工学 産業財産権・工業倫理 卒業研究 工業英語	材料システム工学入門 情報リテラシー 情報処理1 情報処理2 応用数学1 応用数学2 応用数学3 応用物理1 応用物理2 材料加工実習 図学 基礎設計製図 応用設計製図・CAE 電気電子工学概論 機械加工学 基礎材料化学 セラミックス材料学1 セラミックス材料学2 材料化学1 材料化学2 物理化学1 物理化学2 高分子材料学 電気化学1 電気化学2 環境工学 金属物理学1 金属物理学2 材料物性学1 材料物性学2 材料力学 塑性加工学 材料組織学 材料強度学 金属材料学1 金属材料学2 融体加工学 材料評価学 工業英語 安全工学・工業倫理 化学実験 応用物理実験 材料システム実験1 材料システム実験2 材料システム実験3 材料システム実験4 材料システム実験5 卒業研究
選択科目	短期インターンシップ	短期インターンシップ	短期インターンシップ	科学技術史 短期インターンシップ	短期インターンシップ 接合工学・複合材料 金属熱処理論 品質工学

6. 入学時に必要な経費

費 目	金 額	摘 要
入 学 料 (注1)	84,600円	納付期限：令和4年3月7日(月)
授 業 料 (注2) (注3)	前期分117,300円	年額 234,600円
教 科 書 代 等 (注4)	約 70,000円	
そ の 他 諸 経 費	約 40,000円	
合 計	約 311,900円	

(注1) 入学手続後の入学料は返還しません。

(注2) 上記の納付金額は入学時及び在学中に授業料の改定が行われた場合には、改定時から新たな授業料が適用されます。

(注3) 1～3年生は、高等学校等就学支援金制度の対象となります。

(注4) 教育方法の改善により、教科書代等教材費が増額される場合があります。

(注5) 入学時に必要としませんが、4年生で国内工場見学旅行を行うので、3～4年生で別途11万円程度の積立が必要となります。

(注6) 入学後に学生用ノートパソコンが必要となります。詳細は、入学手続き時にご案内します。

7. 授業料支援

本校1～3年生については「高等学校等就学支援金」制度の対象となっており、受給のための申請を行っていただくことで「就学支援金」が支給されます。この就学支援金制度は、親権者の「市町村民税の課税標準額」×6%－「市町村民税の調整控除額」※1で計算される算定基準額によって支給額の審査が行われ、15万4500円未満の方は授業料全額相当分が支給されます。算定基準額が30万4200円以上の方は所得制限となり支給はありませんので、授業料の満額をご負担いただくことになります。

なお、就学支援金は直接の受取ではなく、納付する授業料から受給額が差し引かれます。

※1 課税地が指定都市の場合は、調整控除額に3/4を乗じる。

8. 入学料の免除及び徴収猶予制度

入学前1年以内において、入学する者の学資を主として負担している者が死亡又は風水害等の災害を受ける等入学料の納付が著しく困難であると認められる場合には、入学料の全額又は半額を免除する制度があります。また、経済的理由等で納付期限までに納付が困難であり、かつ学業成績優秀と認められる場合は、徴収の猶予を許可する制度があります。

9. 独立行政法人日本学生支援機構奨学金制度

独立行政法人日本学生支援機構の規定に基づき、特に優れた学生であって経済的に修学が著しく難しいと認められる人に対して、選考の上、奨学金が貸与されます。詳細は日本学生支援機構ホームページをご確認ください。

10. 学生寮

本校敷地内に寄宿舍があります。

男子寮(4階建)は、1室1名用、2名用と3名用のあわせて141室、収容定員は210名です。また女子寮(3階建)は、1室1名用と2名用あわせて22室、収容定員は30名です。

入寮希望者は、選考の上、許可します。

費 目	月 額	摘 要
寄 宿 料	700円 800円	1名部屋以外 1名部屋
給 食 費	約 30,000円	朝・昼・夕食付
光 熱 水 料 費 等	8,000円	エアコンのリース代を含む。
合 計	約 38,800円	

(注1) 上記のほか、入寮時に入寮費1,000円が必要です。

(注2) 上記の納付金額は、入寮時及び在寮中に改定される場合があります。

11. 課外活動

本校では、勉学はもとより有意義な学生生活を送るため課外活動にも力を入れており、現在次のクラブがあります。

体育系クラブ	剣道部 弓道部 合気道部 ハンドボール部 ソフトテニス部 サイクリング同好会	文化系クラブ
陸上競技部	技術系クラブ	英会話部
水泳部		吹奏楽部
バスケットボール部		軽音楽研究部
バレーボール部		茶道部
サッカー部		囲碁将棋部
ラグビー部		美術部
テニス部		新聞文芸部
卓球部		華道部
バドミントン部		写真部
硬式野球部		ピアノ同好会
柔道部	鳥部	ダンス同好会

12. 卒業後の進路

(1) 就職

過去5年間の卒業生の主な就職先

機械工学科	電気電子工学科	制御情報工学科	生物応用化学科	材料システム工学科
三菱重工業	九州電力	N T T データ	出光興産	日本製鉄
川崎重工業	中国電力	富士通	宇部興産	日本冶金工業
日産自動車	中部電力	NECフィールドینگ	A G C	東洋鋼鈑
本田技研工業	西日本旅客鉄道	本田技研工業	E N E O S	栗本鐵工所
S U B A R U	電源開発	トヨタロケーションエンジニアリング	花王	三井金属鉱業
ブリヂストン	リネービコンダクタマニファクチャリング	ファナック	サントリー	J X 金属
ヤンマー建機	キヤノンメディカルシステムズ	セイコーエプソン	資生堂	アーレスティ
カシフジ	富士通	九州電力	昭栄化学工業	京セラ
ダイキン工業	平田機工	中部電力	第一三共	宇部興産
安川電機	コニカミノルタジャパン	積水化学工業	ダイキン工業	日本タンクステン
N O K	栄電舎	三井化学	中外製薬	日産自動車
日本精工九州	日産自動車九州	ダイキン工業	東洋インキ	L I X I L
I - P E X	N S ウエスト	西日本旅客鉄道	東レ	日本精工
昭栄化学工業	西部ガス	水 i n g	日東電工	ジェイテクト
ファナック	I - P E X	浜松ホトニクス	ニプロ	N O K
キヤノン	N H K	鳥越製粉	三菱ガス化学	東プレ
L I X I L	NTTフィールドテクノ	I - P E X	森永乳業	DOWAサーモエンジニアリング
東海旅客鉄道	国立印刷局	三井ハイテック	ライオン	高周波熱錬

(2) 進 学

本校には、平成5年度に設置された2年制の特例適用専攻科があり、機械・電気システム工学専攻、物質工学専攻の2専攻があります。専攻科は、高等専門学校における教育の上に、高度な研究開発や先端技術分野における先端的な技術を担い、広く産業の発展に寄与できる技術者を育成します。

専攻科修了者は、大学改革支援・学位授与機構の一定の要件を満たせば学士の学位を取得でき、さらに専攻科修了後は、大学院へ進学することもできます。

また、大学の3年次への編入学制度があり、長岡技術科学大学と豊橋技術科学大学をはじめ、国公私立大学へ編入学できます。

高専専攻科及び大学編入学合格状況

大学等名		卒業年度	30年	R1年	R2年	大学等名		卒業年度	30年	R1年	R2年	
国 立	本校専攻科		60	44	47	国 立	九州大学		8	10	10	
	東京大学		2				九州工業大学		3	7	10	
	東北大学			2			大分大学		1			
	静岡大学		1		1		佐賀大学		10	9	6	
	筑波大学		2	2	1		熊本大学		5	5	5	
	千葉大学				2		宮崎大学			1		
	東京農工大学			1	1		鹿児島大学		2			
	東京工業大学		3	1	3		モンゴル科学技術大学			1		
	東京海洋大学			1								
	信州大学			1								
	電気通信大学		1									
	お茶の水女子大学			1								
	京都大学				1							
	長岡技術科学大学		1	2	3							
	京都工芸繊維大学			1								
	新潟大学		1									
	名古屋大学				1		公 立	山口東京理科大学			1	
	豊橋技術科学大学		18	10	9			大阪府立大学				1
	大阪大学		1	1	4							
	岡山大学				1		私 立	長崎総合科学大学			1	
愛媛大学		2		1	ギタークラフト・アカデミー大阪校					1		
広島大学		2	2		東京理科大学					1		
山口大学		2										
						合 計		125	104	109		

・平成29年度以前に合格実績がある上記以外の国立大学

北海道大学、岩手大学、秋田大学、茨城大学、宇都宮大学、山形大学、岐阜大学、福井大学、室蘭工業大学、山梨大学、富山大学、滋賀大学、奈良女子大学、横浜国立大学、鳥取大学、神戸大学、和歌山大学、島根大学、徳島大学、高知大学、長崎大学、埼玉大学、三重大学、広島商船高専専攻科、金沢大学、名古屋工業大学、琉球大学 等

入学願書

受験番号	※43-		受験地	推薦	久留米
				学力	久留米 最寄り地等()
志望学科	第1志望 学科	第2志望 学科	第3志望 学科		
志願者	ふりがな			男・女	生年月日
	氏名				平成 年 月 日生
	現住所	〒 電話 - -			
	在学学校 又は 出身校	所在地	〒		
	学校名				
	年 月 卒業・卒業見込				
卒業後の 経歴					
保護者	氏名			志願者との続柄	
	現住所	〒 電話 - -			
※ 中学校コード					

裏面の「記入上の注意」を熟読の上、記入してください。 ※印欄は記入しないでください。

この線から切り離して提出してください。

切りはなさないでください

令和4年度 久留米工業高等専門学校 写真票		
受験地	推薦	久留米
	学力	久留米 最寄り地等()
<div style="border: 1px dashed black; padding: 10px; width: fit-content; margin: auto;"> <p>写 真</p> <p>縦 4cm 横 3cm</p> <p>裏面に氏名を記入 上半身脱帽正面向きで 出願前3か月以内に撮影 したものを貼付のこと。</p> </div>		
受験番号	※43-	
ふりがな		
氏名		

※印欄は記入しないでください。

切りはなさないでください

受験票

令和4年度
久留米工業高等専門学校

受験番号	※43-	
受験地	推薦	久留米
	学力	久留米 最寄り地等()
ふりがな		
氏名		

推薦による選抜

令和4年1月22日(土)

9時50分集合

適性 10時15分～11時00分

面接 12時00分～(個人面接)

学力による選抜

令和4年2月13日(日)

8時55分集合

理科 9時30分～10時20分

英語 10時50分～11時40分

数学 12時10分～13時00分

国語 13時50分～14時40分

社会 15時10分～16時00分

※印欄は記入しないでください。

入学検定料「振込受付証明書」提出票

受験番号	※43-
氏名	

本校指定の振込依頼書を使用し、銀行受付印のある振込受付証明書(学校提出用)は、裏面全体にのりをつけて貼付してください。また、郵便局(ゆうちょ銀行)の振込依頼書を使用した場合は、振替払出請求書預金口座振替による振込受付書(コピー可)を二つ折り等にし、枠内に貼付してください。

※印欄は記入しないでください。

切りはなさないでください

受験上の注意

- 1 推薦による選抜の受験者は1月22日(土) 9時50分までに、本校の指定された場所に集合してください。
- 2 学力による選抜の受験者は2月13日(日) 8時55分までに、指定された検査場に集合してください。
- 3 遅刻による検査室への入室限度時刻は、検査開始後20分とします。なお、交通機関の事故又はやむを得ぬ事由により、検査開始後20分以上遅刻した者は、必ず検査場の本部に申し出てください。
- 4 受験票、筆記用具、昼食を持参してください。
- 5 受験票は、推薦による選抜の面接検査を除き、必ず机の上に置いておいてください。
- 6 受験中は、黒鉛筆(HB)・消しゴム・鉛筆削り・時計(時計機能だけのもの)のほかは使用してはいけません。下敷・定規・コンパス・分度器・電子計算機付腕時計等の計算用具、その他検査の公正さを損なう恐れのあるものは、検査室への持込みを認めません。
ただし、推薦入試の適正検査(数学)の際は、黒シャープペンシルの使用を認めます。
なお、携帯電話及びその他通信機器の検査室への持ち込みは認めません。
- 7 推薦による選抜で合格内定されなかった者は、学力による選抜の際にも、この受験票を使用するので大切に保管してください。

入学願書記入上の注意

募集要項を熟読の上、次の事項に留意し、正確に楷書で青又は黒インク、黒ボールペンで記入してください。

- 1 学力検査場の欄は、いずれかの検査場を○で囲んでください。
写真票及び受験票にも同様に記入してください。
- 2 志望学科の欄には、志望学科名を志望順に記入してください。
第2志望及び第3志望がない場合は斜線を引いてください。
- 3 推薦入学出願の場合も合格内定されなかったときは、その願書を学力検査に併用するので受験希望地を指定してください。
- 4 中学校若しくはこれに準ずる学校を卒業した者又は中等教育学校前期課程を修了した者は、卒業後の経歴の欄に、卒業及び修了後の学歴・職歴を記入してください。

令和4年度 久留米工業高等専門学校入学志願者

調 査 書

受験番号		※43-										
志願者	ふりがな					男	生年月日	昭和・平成 年 月 日				
	氏名					女	卒業年月	平成・令和 年 月 卒業 卒業見込				
学習の記録	教科 評定	国語	社会	数学	理科	音楽	美術	保健 体育	技術・ 家庭	外国語 (英語)	評定 合計	
	第3学年											
	第2学年											
	第1学年											

※以下の枠内は推薦選抜受験生のみ記入

特別活動の記録			特別活動以外の諸活動の記録及び特徴		
学級活動			※学校内外でのロボットコンテスト等創造的活動の成績、数検等の各種資格		
生徒会活動					
学校行事					
欠席の記録			その他の特記事項		
学年	欠席日数	欠席の主な理由			
第3学年					

この調査書の記載事項に誤りのないことを証明します。 令和 年 月 日 学校名 所在地 校長氏名	学校の電話番号	
	記載責任者氏名	
	職印	

注 裏面の「調査書の記入について」を参照のうえ記入してください。

この線から切り離して提出してください。

調査書の記入について

- 1 ※印欄には、記入しないでください。
- 2 学習の記録の評定の欄には、指導要録から転記してください。
- 3 特別活動の記録の欄には、学級活動、生徒会活動、学校行事の活動状況について記入してください。
- 4 特別活動以外の諸活動の記録及び特徴の欄には、学校内外での創造的活動の成績、数検等の各種資格等について特記すべき事項を記入してください。
- 5 欠席の記録の第3学年の欄には、2学期末までのものを記入してください。
- 6 枠内は推薦選抜受験生のみ記入願います。（学力専願の場合は未記入）

受験番号 ※43-

推 薦 書

令和 年 月 日

久留米工業高等専門学校長 殿

学 校 名

学校長氏名

職印

次の者は、下記の推薦理由により、久留米工業高等専門学校 学科 への入学が適当と認められるので、推薦いたします。

ふりがな

氏 名

生年月日 平成 年 月 日生 (男・女)

推 薦 理 由 (抽象的でなく具体的な事実に基づいて記載してください。)

学 業 成 績	
人 物	
そ の 他 参 考 事 項	

※印欄には、記入しないでください。

この線から切り離して提出してください。

あて名票

選抜結果通知用

(志願者の住所・氏名)

□□□□-□□□□

様

※43-

入学手続書類送付用

(志願者の住所・氏名)

□□□□-□□□□

様

※43-

1. このあて名票は、それぞれのあて先となるので、番地まで楷書で正確に記入してください。
2. 団地などに住んでいる場合は、〇〇団地〇〇号棟〇〇番と明記してください。
3. 必ず2枚とも記入してください。
4. ※印欄は、記入しないでください。
5. 「様」は、そのまま修正などはしないでください。

入学検定料の振込について

令和4年度久留米工業高等専門学校入学者選抜の検定料については、郵便局（ゆうちょ銀行）以外の銀行から振込を行う場合、添付の本校指定の振込依頼書をご利用ください。また、郵便局（ゆうちょ銀行）から振込を行う場合は、郵便局（ゆうちょ銀行）に備え付けの「振込依頼書」を使用してください。

なお、振込の際には別途手数料が必要となりますのでご容赦願います。

1. 検定料の振込は金融機関窓口にてお願いいたします。
2. 金融機関の収納印をもって本校の領収証書に代えさせていただきます。
3. 振込の手続きは出願に必要な書類等を持参又は郵送する前に必ず行ってください。
4. 振込金額収証書は、必要により確認することがありますので、大切に保管してください。
5. 振込受付証明書又は振替払出請求書預金口座振替による振込受付書（コピー可）は、別添の入学検定料「振込受付証明書」提出票に貼付してください。
6. 金融機関によっては、窓口営業時間が異なりますので十分にご注意ください。
7. 受取人口座名の「高専機構本部」は略称であり、郵便局（ゆうちょ銀行）から振込を行う場合は、「独立行政法人国立高等専門学校機構本部 出納命令役」と記入願います。

試験	振込期間
推薦	令和3年12月13日（月）
	令和4年1月12日（水）
学力	令和4年1月11日（火）
	令和4年1月28日（金）

振込受付証明書（学校提出用）

依頼日	年	月	日
金額	¥ 16,500 -		
振込先	福岡銀行 久留米営業部		
受取人	高専機構本部		
志願者氏名			

上記の金額正に受取りました。
(取扱店)

銀行
支店

収納印

振込金額収証書（本人保存）

依頼日	年	月	日
金額	¥ 16,500 -		
振込先	福岡銀行 久留米営業部		
受取人	高専機構本部		
志願者氏名			

上記の金額正に受取りました。
(取扱店)

銀行
支店

収納印

電信扱

取扱銀行へ
お願い

- ・本指定用紙以外の使用は出来ません。
- ・自動振込機での振込は出来ません。

志願者氏名を必ず打電してください。

(銀行で切り離してください)

振込依頼書（取扱店保存）

依頼日	年	月	日	振込指定	電信扱	手数料	円
受取人	福岡銀行 久留米営業部						
口座名	普通 2638356						
受取人住所	コウセン キ コウホン ブ						
志願者氏名	高専機構本部						
住所	(フリガナ)						
金額	¥ 16,500 -						
現金							
内							
当手							
調	他手						
ご依頼人							
住所 〒							
電話番号							
収納印又は振替印							

科目

速達



1. 694円切手
(速達・簡易書留)
を貼り付けて
ください。
2. この封筒に住
所氏名および
郵便番号を明
記してくださ
い。

簡易書留
速達

〔受験票在中〕

殿

久留米工業高等専門学校

学生課教務係

〒830-8555 久留米市小森野 1-1-1

TEL 0942-35-9316 (直通)

FAX 0942-35-9319

出願者数 名

受験に関する問い合わせ先

久留米工業高等専門学校 学生課 教務係

住 所 〒830-8555
福岡県久留米市小森野一丁目1番1号

電 話 0942-35-9316 (学生課直通)
0942-35-9315 "

F A X 0942-35-9319

<https://www.kurume-nct.ac.jp/>